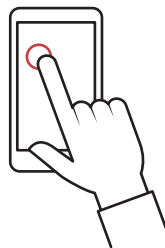
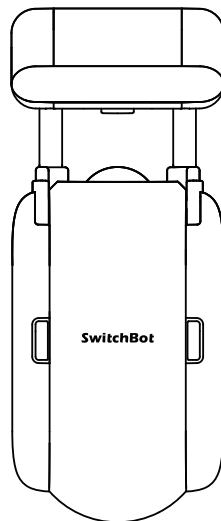


# SwitchBot カーテン

## 取扱説明書 (ポールタイプ)

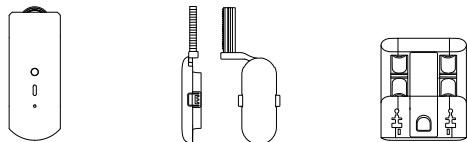


## もくじ

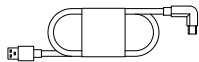
1. パッケージ内容
2. 各部のなまえ
3. お使いになる前に
4. 設定と取付け
5. 各種操作方法
6. アプリでの設定
7. バッテリー充電、ファームウェアと初期化
8. 製品仕様
9. 交換・返品について
10. サポートとアフターサービス

SwitchBotシリーズのガイドビデオと各種使い方は  
[support.switch-bot.com/hc/ja](https://support.switch-bot.com/hc/ja) にてご確認ください。

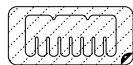
## パッケージ内容



SwitchBotカーテン本体 フック(ボールタイプ) ホルダー(ボールタイプ)



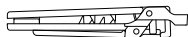
Type-C ケーブル



伸縮式ポール用補助パーツ

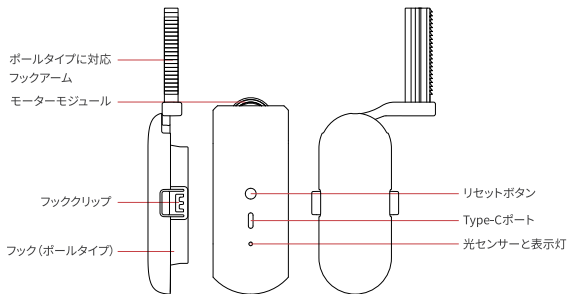
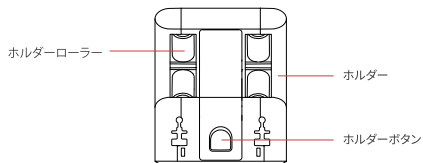


ストラップ



クリップ

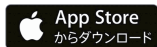
## 各部のなまえ



## お使いになる前に

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- 設定と操作用スマホやタブレット端末 (Bluetooth 4.2以降)
- 専用「SwitchBot」アプリをインストール
- アプリの「プロフィール」画面でSwitchBotアカウントをログインもしくは新規登録
- 充電済みの「SwitchBotカーテン」
- クラウドサービスをご利用いただくために2.4GHzのWi-Fi環境が必要



## 設定と取付け

### 既存カーテンレールの確認

取り付け手順に入る前に、下記の図示でSwitchBotカーテン (ポールタイプ) の対応寸法をご確認ください。



SwitchBotカーテン (ポールタイプ) がお使いのカーテンレールでうまく動作しない場合は、[support@wondertechlabs.com](mailto:support@wondertechlabs.com) までお問い合わせください。

### Step 1: デバイスの追加

アプリの「プロフィール」画面からSwitchBotアカウントをログインもしくは作成します。そしてSwitchBotカーテンを追加します。詳細はWEBマニュアルにてご参照ください:

[support.switch-bot.com/hc/ja/articles/360060778713](https://support.switch-bot.com/hc/ja/articles/360060778713)

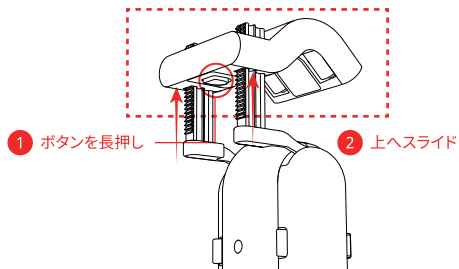


## Step 2：カーテンレールに取り付け

取り付け方について、専用アプリ内のガイドにて詳しく説明いたします。それに従って、わずか数秒で今あるカーテンをスマートカーテンにすることができます。

### パーツの調整

ホルダーの裏側のボタンを長押しし、ホルダーを上へスライドします。



### 伸縮式ポールについて

伸縮式ポールの太い側に設置

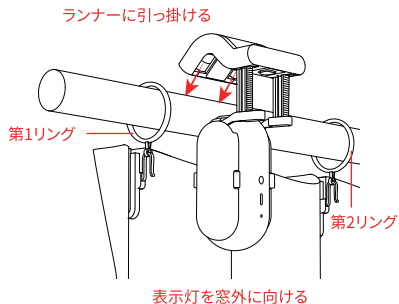


伸縮式ポールに使用する場合、距離調節中にカーテンがスムーズに動かなかったり、ポールの接合点で動かなくなったりすることがあります。

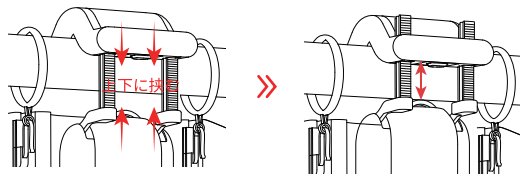
距離調節する前に、ポールの太い側にカーテンを引いてから、SwitchBotカーテンを取り付けてください。

## ドレープカーテン

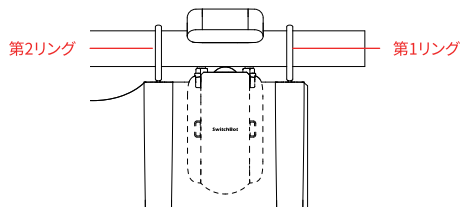
カーテンを閉め、SwitchBotカーテンをランナーの第1リングと第2リングの間に引っ掛けます。



両手の親指と人差し指でホルダーとフックアームを持ち、カーテンがしっかりと固定されるまで挟みます。(ご注意:過度に挟むとフックが破損する可能性があります。)

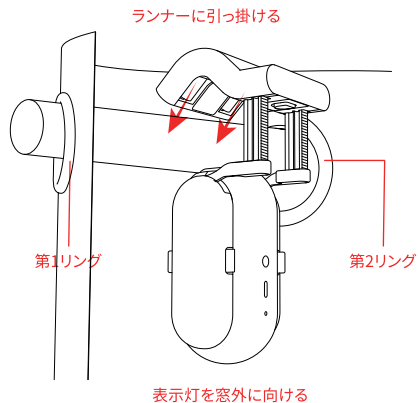


これで、セットアップが完了しました。

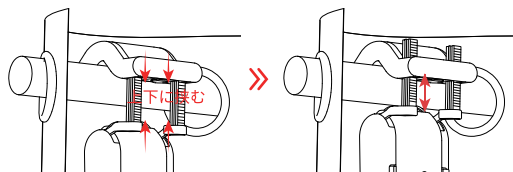


## グロメットトップカーテン

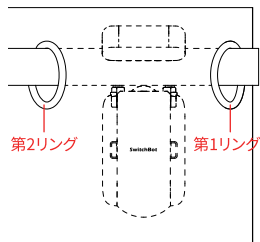
カーテンを閉め、SwitchBotカーテンをランナーの第1リングと第2リングの間に引っ掛けます。



両手の親指と人差し指でホルダーとフックアームを持ち、カーテンがしっかりと固定されるまで挟みます。(ご注意:過度に挟むとフックが破損する可能性があります。)

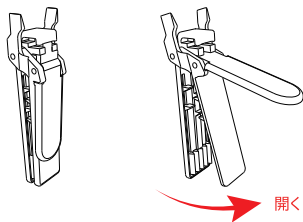


これで、セットアップが完了しました。

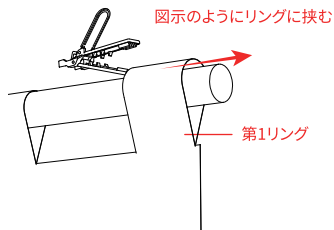


## タブトップカーテン

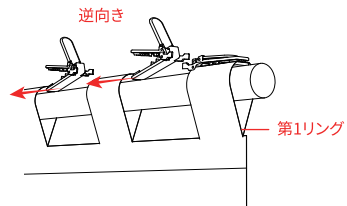
付属のクリップを用意してください。



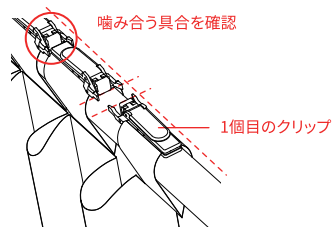
1個目のクリップを第1リングに挟みます。



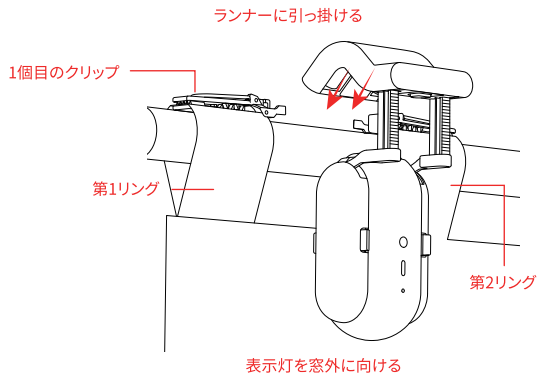
残りのクリップをリングに挟みます。



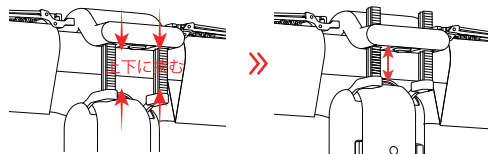
残りのクリップは1個目のクリップと逆向きのことを確認してください。



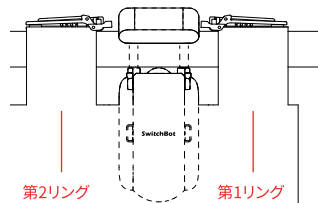
SwitchBotカーテンをランナーの第1リングと第2リングの間に  
引っ掛けます。



両手の親指と人差し指でホルダーとフックアームを持ち、カーテン  
がしっかりと固定されるまで挟みます。(ご注意:過度に挟むとフック  
が破損する可能性があります。)

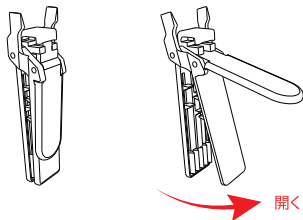


これで、セットアップが完了しました。

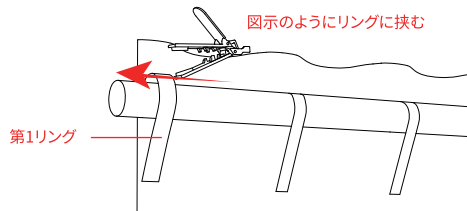


## バックタブトップカーテン

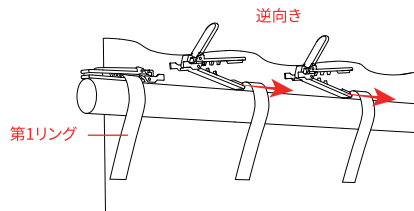
付属のクリップを用意してください。



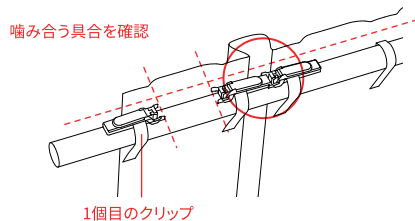
1個目のクリップを第1リングに挟みます。



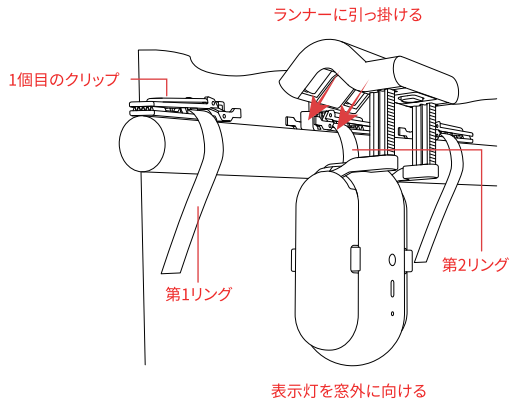
残りのクリップをリングに挟みます。



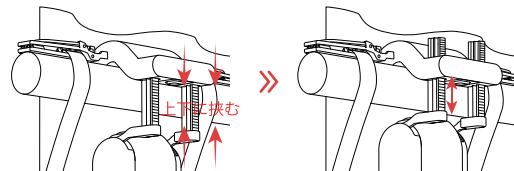
残りのクリップは1個目のクリップと逆向きのことを確認してください。



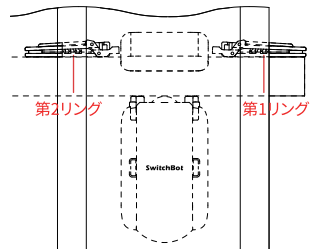
SwitchBotカーテンをランナーの第1リングと第2リングの間に  
引っ掛けます。



両手の親指と人差し指でホルダーとフックアームを持ち、カーテン  
がしっかりと固定されるまで挟みます。(ご注意:過度に挟むとフック  
が破損する可能性があります。)



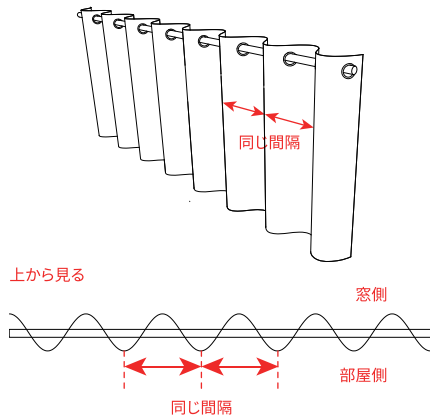
これで、セットアップが完了しました。



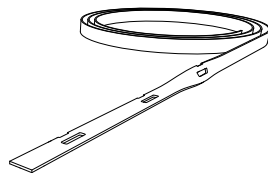
## グロメットトップカーテン (オプション)

「グロメットトップ」の取付方法でうまく作動しない場合は、こちらの取付方法をご参考ください。この取付方法には、別途SwitchBotカーテン専用のオプションパーツのストラップとクリップ(別売)が必要です。

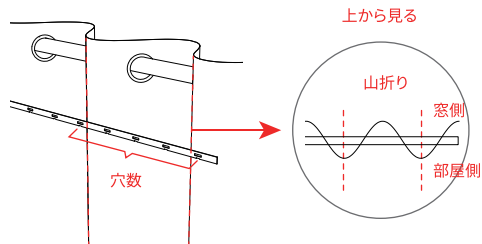
カーテンを閉め、各山折りの間隔を均等に分けます。



ストラップを用意してください。

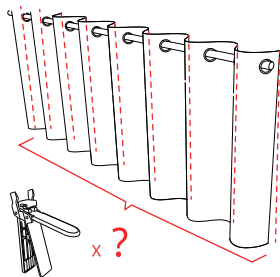


ストラップでピラの間隔を測ります。ピラ間のストラップ穴数を数えます。

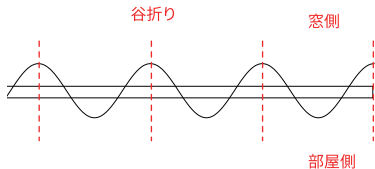




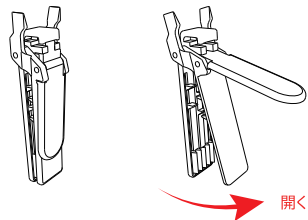
谷折りの本数を数え、数相応のクリップを用意してください。



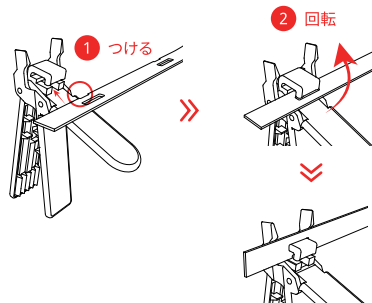
上から見る



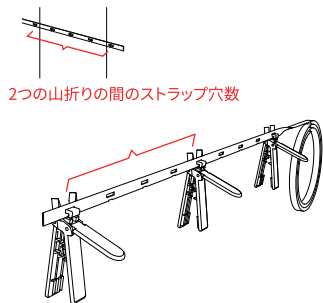
付属のクリップを用意してください。



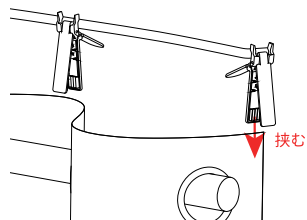
クリップをストラップの一番目の穴につけます。



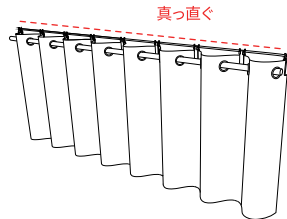
測った距離に沿って、全てのクリップをつけます。



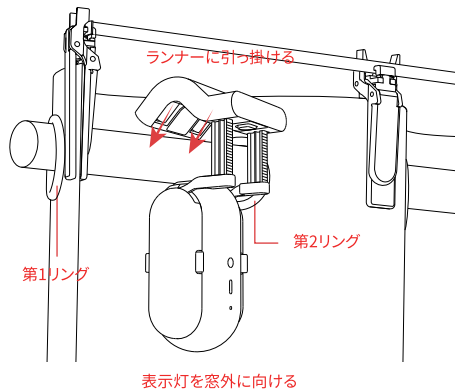
クリップを各谷折りに挟みます。クリップを挟むとき、ストラップを真っ直ぐに伸ばします。



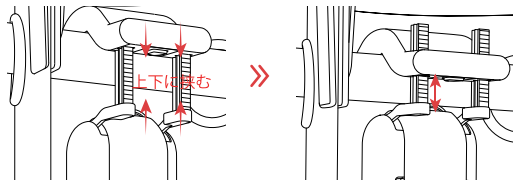
クリップを挟んだ後、カーテンを手動で開閉して、滑らかに開閉できることを確認してください。残りのストラップを切り取るもしくはカーテンの後ろに隠します。



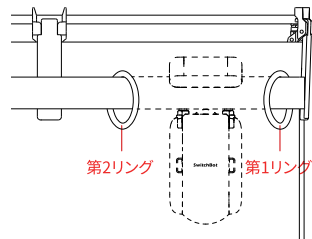
SwitchBotカーテンをランナーの第1リングと第2リングの間に  
引っ掛けます。



両手の親指と人差し指でホルダーとフックアームを持ち、カーテン  
がしっかりと固定されるまで挟みます。(ご注意:過度に挟むとフック  
が破損する可能性があります。)



これで、セットアップが完了しました。



## 付属クリップの使用方法(オプション)

両開きのカーテンにはSwitchBotカーテンが2台必要です。

SwitchBotカーテン1台のみ購入する場合、付属のクリップを使えば、本来両開きのカーテンを片側開きのカーテンとして使うこともできます。両側のカーテンをしっかり閉じて、カーテン上方の接触部をクリップで挟み、一枚のカーテンの状態になります。

そして、SwitchBotカーテンを「Step 2:カーテンレールに取り付け」の通り、設置してください。

## Step 3:移動距離調節

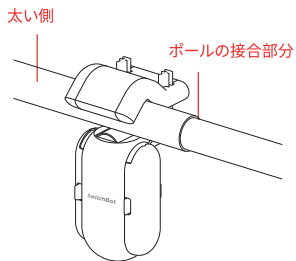
ご自宅のカーテンレールの長さに対応するにはSwitchBotカーテンの移動距離調節が必要です。

また製品を再度セットアップする・開閉方向を変更する場合にも移動距離を調節する必要があります。セットアップ完了後、移動距離を再度調節したい場合、アプリで「詳細設定」画面から再調節できます。

## 伸縮式ポール用補助パーツの使い方

カーテンがポール上をスムーズに移動できないまたは距離調節中に接合部分で動かなくなった場合は、伸縮式ポール用補助パーツをご利用ください。伸縮式ポール用補助パーツは、2つのポール間の段差を無くすためのテープで覆われた柔らかいアルミプレートです。次の手順に従って設置してください。

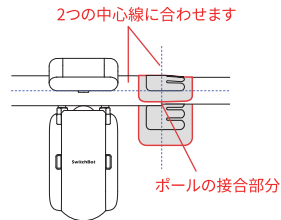
SwitchBotカーテンをボールの太い側の接合部分から数センチ離れた所に設置します。



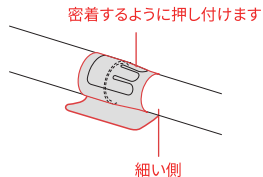
伸縮式ポール用補助パーツから保護フィルムを剥がします。



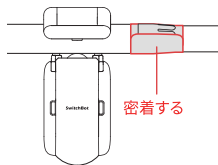
画像に示すように、伸縮式ポール用補助パーツの一端をボールの接合部分に貼り付けます。



アルミプレートのくしの歯部分をボールの細い側に押し付けながら、補助パーツをボールにゆっくと巻き付けます。



伸縮式ポール用補助パーツは、ポールの接合部分にしっかり接着する必要があります。



アプリに戻り、移動距離調節をやり直します。カーテンがポール上をスムーズに移動できることをご確認ください。

またご不明な点がございましたら、

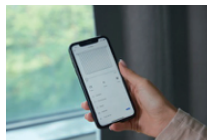
[support@wondertechlabs.com](mailto:support@wondertechlabs.com)までご連絡ください。

## 各種操作方法

お好きな操作方法をお選びください。

### スマホコントロール

アプリでカーテンを楽々操作することができます。スマホ操作をよりよくするには定期的にお客様のご意見によりアプリやハードウェアをアップグレードします。(iOSやAndroidに対応)



### タッチ・ゴー (Touch & Go)

加速度センサーが搭載されており、手で軽くカーテンを引くといち早く動きを感知し、動かしたい方向に自動的にカーテンを開け閉めしてくれます。



## 音声コントロール&オートメーション

スマートホームオートメーションは一声でカーテンを自動的に開閉することから始まります。音声コマンド例下記のとおりです。

「アレクサ、カーテンを開けて」

「OKグーグル、寝室カーテンを開けて」

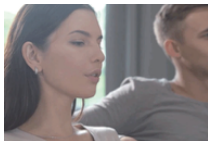
「ヘインリ、映画時間だよ」

「ねえクローバー(Clova)、

リビングカーテンを開けて」

※音声でSwitchBotカーテンをコントロールは

別売のSwitchBotハブミニが必要です。



## リモートボタンでも操作可能(別売)

スマホをお使いにならないお子様やご年配の方にも配慮しました。ベッドサイドや子供部屋に置いておけば、ボタン一つでお好きな時にカーテンの開閉ができます。



## タッチ・ゴー (Touch & Go)

SwitchBotカーテンのご使用中には時々手でカーテンを開閉する場合があります。こんな時に「タッチ・ゴー」機能をおすすめします。カーテンを5cmを超えて引けば、SwitchBotカーテンは自動的に作動し、設置されたところまでに開け閉めしてくれます。片手に赤ちゃんや洗濯物などのお荷物を抱えている時、地味に使いやすそうな利用方法にもこだわりました。

「両開き」の場合、カーテンを1枚引けば、2枚のカーテンが「タッチ・ゴー」で同時に開閉します。

セットアップ完了後、「タッチ・ゴー」はオンになります。

オフにしたい場合は、アプリの「詳細設定」で設置してください。

※猫や犬などの遊びでカーテンが少しだけ開かれる場合もあります。こんな状況を防ぐために、重ねるテストを通じて「タッチ・ゴー」を起動する距離を5cmに設定します。

## 音声コントロール&オートメーション

SwitchBotアカウントに複数のサードパーティサービスと連携させ、音声コマンドを使用してSwitchBotカーテンやシーンを制御することができます。

音声コントロールとオートメーションを実現するには、下記のことが必要です。

- スマホやタブレットをインターネットに接続する
- SwitchBotハブミニをセットアップする(別売)
- SwitchBotカーテンの設定画面でクラウドサービスを有効にする
- サードパーティサービスをSwitchBotアカウントと連携する

「アレクサ、カーテンを開けて」

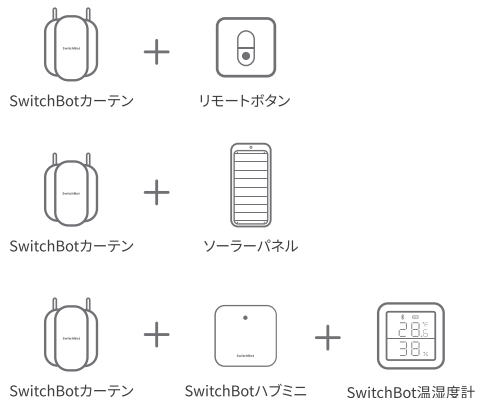
「OKグーグル、寝室カーテンを開けて」

「ヘイシリ、映画時間だよ」

「さねえクローバ(Clova)、リビングカーテンを開けて」

## SwitchBotシーン

クラウドサービスをオンにして、SwitchBotシリーズで様々なシーンを作成すればご自宅を手軽にスマートホーム化することができます。ご自宅に合わせてシーンを作成しましょう。





## 専用リモートボタン(別売)

SwitchBotカーテンの「詳細設定」画面からリモートボタンをペアリングすることができます。片開きではSwitchBotカーテンを1台コントロールすることができます。両開きではSwitchBotカーテンを(1セットの)2台コントロールすることができます。詳しくはリモートボタンの取扱説明書にてご確認ください。

## アプリでの設定

SwitchBotカーテンの「設定」画面や「詳細設定」画面に移動して、光センサー(ベータ版)、遅延実行、スケジュール、モーションモードなどの様々な機能を確認できます。

### 光センサー設定(ベータ版)

光センサー機能では、照度レベルや日差しに応じてオートメーションを設定することができます。現在、まだベータ版の段階であり、皆様のご意見により改善いたします。何かアドバイスがございましたら、アプリの「フィードバック」よりご意見を提出していただけると幸いです。

### 遅延実行

遅延時間、カーテンの開閉位置、モーションモードなどをセットアップして、SwitchBotカーテンの起動時間を遅延することができます。

## スケジュール

スケジュール機能でSwitchBotカーテンの作動時間、カーテンの開閉位置、モーションモードなどをセットアップすることができます。SwitchBotカーテン本体は最大5つのスケジュールを設定しますが、SwitchBotハブミニと併用すれば、スケジュール設定に制限がありません。

## モーションモード

「高性能モード」は、素早くカーテンを設置されたところに押せませんが、騒音レベルは静音モードより高いです。

「静音モード」は、高性能モードと比べて押す力が小さいですが、騒音レベルが低いです。日差しで起きたい場合、「静音モード」をおすすめします。

※耐重量:最大5kg

## バッテリー充電、ファームウェアと初期化

### バッテリー充電

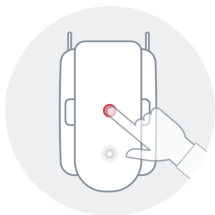
SwitchBotカーテンは約10時間でフル充電できます。1回のフル充電で最大8ヶ月使用できるようになります。ソーラーパネルを購入して、太陽光で充電するのも可能です。

1. 5V1Aのアダプターを採用してください。
2. 1回のフル充電をすれば、室温が25°Cで、3メートルのカーテンレールに取り付け、毎日8kgのカーテンを2回開閉する場合、最大8ヶ月間使用できます。使用時間は使用環境によって違いがあります。
3. 照度がレベル6（アプリで記録・確認できる）以上に達すれば、ソーラパネルで充電できるようになります。

### ファームウェア

本製品をより快適に長くご利用いただくためにも、常にファームウェアを最新のバージョンに更新することをおすすめします。

## 初期化



表示灯が点灯するまで、本体のボタンを15秒程長押ししてください。ボタンを離す後、表示灯が消灯し、初期化します。

### ※ご注意:

初期化後、データが削除されたため、もう一度デバイスを追加して移動距離調節を行う必要があります。

「両開き」では1セット2台のSwitchBotカーテンの移動距離調節をもう一度行う必要があります。

## 製品仕様

製品品番:W0701600

製品色:ホワイト / ブラック

材質:紫外線耐性のABS樹脂

本体サイズ:42mm X 51mm X 110mm

本体重量:135g

バッテリー:Type-C、DC 5V=1A、電池内蔵。バッテリーの寿命について、一度にフル充電した後最大8か月間で利用可能、専用のソーラーパネルで充電する場合、太陽光で充電可能。

通信:Bluetooth 5.0 Long Range

センサー:加速度センサー、光センサー

耐重量:最大8kgまで(弊社の実験条件による結果)

最大走行距離:3メートル

モード:静音モード/高性能モード

タイマー:本体では最大5つ(SwitchBotハブミニと併用すれば制限なし)

音声コントロール(SwitchBotハブミニ必要):Amazonアレクサ、

Googleアシスタント、Siriショートカット、SmartThings、IFTTT、LINE Clova

※SwitchBotハブミニとソーラーパネルは別売されます。

※1回のフル充電をすれば、室温が25°Cで、3メートルのカーテンレールに取り付け、毎日8kgのカーテンを2回開閉する場合、最大8ヶ月間使用できます。使用時間は使用環境によって違いがあります。

※5kgまでの厚手カーテンを押せるために、高性能モードをご利用ください。

※常温での使用に限ります。

## 交換・返品について

保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。

ただし、以下のいずれかに該当する場合は保証範囲外となります。

- (1) 使用上の誤りまたは本書や専用アプリ内の注意書きに従わない使用による故障および損傷。
- (2) ご購入後の輸送、移設、取り付け時の落下などによる故障および損傷。
- (3) 弊社以外による分解や修理、改造による故障および損傷。
- (4) 他の機器や他のソフトが原因の故障および損傷。
- (5) 一般家庭以外で使用された場合の故障および損傷。
- (6) 汚損による故障および損傷。不適切な使用による消耗および磨耗した部品の交換。
- (7) 火災や天災、テロ、公害、異常電圧などによる故障および損傷。
- (8) その他、当社の責任とみなされない故障および損傷。

## サポートとアフターサービス

- 公式サポートページ:最新の使用上のご案内は、下記のページからご確認ください:

[support.switch-bot.com/hc/ja](https://support.switch-bot.com/hc/ja)

- サポートメール:

[support@wondertechlabs.com](mailto:support@wondertechlabs.com)

- フィードバック:

動作不良、使用方法不明、交換や返金などはアプリのプロフィール画面にある「フィードバック」よりご連絡ください。

※動作不良の場合は迅速な状況把握のため、不具合がわかる動画、写真やスクリーンショットの添付を一緒にお願いします。

